

香川県次期総合計画 素案について

骨子案からの主な変更点

【表紙】 タイトル・サブタイトル(仮称)を作成

【プラン編】

- ◆ 第6章 施策体系の[取組みの方向]を記載
- ◆ 同 施策体系の施策ごとに指標を作成

タイトル・サブタイトル(仮称)

タイトル

「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画

サブタイトル

～海と田園と都市の魅力があふれる香川をめざして～

施策体系(指標1)

- ◆ 3つの基本方針のもと、県が取り組む施策に対応する指標を掲載
 - 指標数は、135(再掲を除く実数)とする。
(前計画は100(再掲を除く実数))
 - 指標の設定に当たっては、施策・事業の実施により発生する効果・成果を計るアウトカムを示す指標を原則とする。
 - 毎年度、進捗状況を定量的に把握できるものとする。
 - プラン編に掲げる「施策」ごとに設定する。
 - 毎年度、指標の実績を参考に、進捗状況等の評価を行う。

施策体系(指標2)

1. 安全と安心を築く香川

★地震・津波対策海岸堤防等の整備率 (第I期計画:H27~R6年度)

現状(R元年度)
51.8%

目標(R6年度)
100%

★保育所等利用待機児童数

現状
R3年度当初 29人
R2年度途中 220人

目標
R8年度当初 0人
R7年度途中 0人

★交通事故死者数

現状(R2年)
59人

目標(R7年)
39人以下

施策体系(指標3)

2. 新しい流れをつくる香川

★人口の社会増減

現状(R2年)
▲1,381人

目標(R7年)
1,000人

★県外観光客数

現状(R元年)
9,687千人

目標(R7年)
コロナ影響前の実績値(R元年)
まで速やかな回復を図る

★Setouchi-i-Baseの拠点利用者数

現状(R2年度)
4,162人

目標(R7年度)
45,162人

施策体系(指標4)

3. 誰もが輝く香川

★「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合

現状(R2年度)
小学校5年生 73.1%
中学校2年生 59.5%

目標(R7年度)
小学校5年生 77%
中学校2年生 65%

★「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数〔累計〕

現状(H28~R2年度)
175社

目標(R3~7年度)
180社

★県内大学卒業生の県内就職率

現状(R2年度)
43.3%

目標(R7年度)
52%

計画推進のために

1. 推進の視点

- (1) 県民等との協働
- (2) 広域連携(市町・他県との連携)
- (3) デジタル化の推進
- (4) 行財政改革の推進
- (5) SDGsの推進
- (6) 関係人口の創出・拡大

2. 実効性のある進行管理

- (1) PDCAサイクルを通じた進行管理
- (2) 第2期かがわ創生総合戦略の的確かつ着実な推進

施策概念図

基本目標

〈喫緊の課題〉	
新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持・回復 → 新しい生活様式の下での成長	
防災・減災対策	人口減少問題の克服・地域活力の向上

せとうち田園都市の確かな創造

基本方針

重点施策

1 安全と安心を築く香川	① 災害に強い香川をつくる
	② 「子育て県かがわ」の実現をめざす
	③ 健康長寿の香川をつくる
	④ 安心できる医療・介護体制をつくる
	⑤ 高齢者や障害者が地域で安心して暮らせる社会をつくる
	⑥ 安心につながる社会資本を整える
	⑦ 交通事故・犯罪のない安全安心の香川をつくる
2 新しい流れをつくる香川	⑧ 定住人口を拡大する
	⑨ 戦略的な産業振興を図る
	⑩ 雇用対策を推進する
	⑪ 交流人口を回復・拡大する
	⑫ 農林水産業の持続的発展を図る
	⑬ 県産品のブランド力の強化・販路拡大を図る
	⑭ デジタル社会を推進する
	⑮ 四国における拠点性を確立する
3 誰もが輝く香川	⑯ 豊かな人間性と個性あふれる子どもたちを育てる
	⑰ 女性が輝く香川にする
	⑱ 大学と地域との連携を深める
	⑲ 人と自然が共生する香川をつくる
	⑳ 活力あふれる農山漁村をつくる
	㉑ 「アート県かがわ」の魅力を高める
	㉒ スポーツ県をめざす

〈推進の視点〉

- ① 県民等との協働、② 広域連携、③ デジタル化の推進、
④ 行財政改革の推進、⑤ SDGsの推進、⑥ 関係人口の創出・拡大